

## 【令和2年度専門研修における追加連絡】

**【重要】精読してください**

事務連絡  
令和2年6月15日

高等学校5年経験者研修（理科）受講者 殿  
専門研修 理科講座C 高等学校コース受講者 殿

総合教育センター  
高等学校理科担当

令和2年度高等学校5年経験者研修（理科）及び専門研修 理科講座C 高等学校コースの  
課題等について

過日各学校に送付した「令和2年度高等学校5年経験者研修実施要項」及び総合教育センターウェブページに掲載されている「令和2年度研修事業案内（5/29更新）」p.50に追加して、下記のとおり課題に関する詳細を連絡します。

### 記

#### 1 課題について（必ず校内決裁を受けたものを提出すること）

##### (1) テーマ

高等学校学習指導要領理科の趣旨を踏まえた観察、実験等を含む探究的な活動に関する授業実践または教材研究について、資料をまとめる。なお、昨年度までに取り組んだ実践または研究、もしくはこれから実施する予定の実践でも可とするが、自然科学の専門的な研究は不可とする。

##### (2) 課題様式

ア A4判 両面印刷2枚以上4枚以内（4ページ以上8ページ以内）

※参考資料がある場合は、最後に添付する。

イ 章立て（なるべくこの流れで組み立てる。）

1 はじめに      2 実践（研究）の目的      3 実践（研究）の内容・方法  
4 結果及び考察      5 今後の課題

ウ パワーポイントのスライドを印刷しただけのものは不可とする。

エ 参考資料は出所を明記する。

オ 下記の様式で作成する。

1 ページ目のみ  
に入れる。

令和2年度 55-C 理科講座高等学校コース課題

テーマ

受講番号

○○○○○○○○

1 ページ 40 行程度  
1 行 45 字程度  
余白は左右上下 20 mm 程度

受講番号 (下3桁) ページ番号

↓ ↓  
○—1

### (3) 課題送付先

8月5日(水)までに担当者へ5部送付する。また、35部印刷して研修当日に提出する。

注：ホチキスで左上を綴じること。

送付先

〒470-0151

愛知郡東郷町大字諸輪字上鉢68番地

愛知県総合教育センター**研究部経営研究室(原田)** 宛て

※封筒の表左隅に「高等学校5年経験者研修理科課題在中」(理科講座Cの参加者は「理科講座課題在中」と朱書きする。

## 2 発表及び協議について

提出課題の内容に関する発表及び協議を、研修当日の午前に行う。

- (1) 発表の時間は、準備から質疑応答まで一人8分以内とする。
- (2) 発表はパワーポイントのスライドを用いる。画像・動画等を活用して、取り組んだ内容を分かりやすく伝えるよう工夫する。
- (3) 発表機器として、スクリーン、液晶プロジェクター、ノートパソコン(Windows7、パワーポイント2010入り)をセンターで用意する。個人のパソコンの使用は不可とする。
- (4) 発表用データは、ウイルスチェックを行ったUSBメモリまたはCD-R(DVD-R)で持参する。SDカード等上記以外のメディアの使用は不可とする。

また、総合教育センターウェブページから「情報端末等持ち込み使用管理票」をダウンロードし、必要事項を記入の上当日提出する。

URL：[https://apec.aichi-c.ed.jp/soumu/shinsei/mochikomi/r2yousiki02\\_motikomi\\_kanri.docx](https://apec.aichi-c.ed.jp/soumu/shinsei/mochikomi/r2yousiki02_motikomi_kanri.docx)

- (5) その他不明な点があれば、担当者へ電話で問い合わせる。

## 3 その他

白衣を持参する。

## 4 課題に関する問い合わせ先

担当 研究部経営研究室(原田)

電話 0561-38-9503 (ダイヤル)